

2013年5月22日

各位

米軍専用レーダー基地の設置の撤回を求める京都府民の会
(略称：京都に米軍基地いらない府民の会)
連絡先：京都市中京区壬生仙念町 30-2 ラボール京都 5階
京都総評内 平和憲法を守り、自衛隊の海外派兵・有事
体制に反対する京都共同センター気付
電話 075-801-2308 Fax 075-812-4149

京丹後市・経ヶ岬への米軍専用レーダー基地の設置に反対する「米軍専用レーダー基地の設置の撤回を求める京都府民の会」(略称：京都に米軍基地いらない府民の会)への賛同のお願い

新聞報道でご承知のように、日米両政府は、京丹後市・経ヶ岬に米軍専用レーダー基地(Xバンドレーダー)を設置しようとしています。すでに3月から防衛省が地元で説明を繰り返すなど、きわめて急ピッチの動きとなっています。しかし、近畿ではじめての米軍基地の設置の重大性を考えると、あまりにも拙速な動き、危険な動きと言わなければなりません。

Xバンドレーダーは、米国のミサイル防衛の目となるものです。強力な電磁波は、ミサイル防衛システムの他のレーダーと異なり、ミサイルを正確に追尾し弾道や着弾点を解析することができます。しかし、ミサイルの迎撃は不可能と指摘され、ミサイル防衛は未完成の軍事技術です。その意味では、これ自体が「防衛力」になるということは全くなく、逆に基地そのものが最優先攻撃目標となり、むしろ危険性が増します。

日本ではじめて配備された青森県つがる市・車力と異なり、経ヶ岬では、民家との距離がきわめて近いことや、政府が国家機密を盾にXバンドレーダーの内容について答えないことへの不安が出ています。また、丹後地方の振興のため観光資源を大切していくとの構想と全く矛盾するものです。

私たちは、京丹後市・経ヶ岬への米軍専用レーダー基地(Xバンドレーダー)の設置に反対して、5月22日に「米軍専用レーダー基地の設置の撤回を求める京都府民の会」(略称：米軍基地いらない京都府民の会)「米軍基地いらない京都府民の会(略称)の結成を行いました。みなさんのご賛同とご参加をよびかけます。

- 1) 名称：米軍専用レーダー基地の設置の撤回を求める京都府民の会(略称：京都に米軍基地いらない府民の会)
- 2) 事務局・連絡先：京都市中京区壬生仙念町 30-2 ラボール京都 5階 京都総評内 京都共同センター気付 電話 075-801-2308 FAX075-812-4149
- 3) 代表委員(共同代表) 米軍基地建設反対丹後連絡会代表・岩崎 晃/京都総評議長・吉岡 徹/京都平和委員会会長・岡田 英樹/京都自治労連委員長・池田 豊/新婦人京都府本部会長・森下 総子/自由法曹団京都支部幹事長・中村 和雄/安保破棄京都実行委員会代表委員・京教組委員長・河口 隆洋/京都府商工団体連合会会長・久保田憲一/京都民主医療機関連合会会長・尾崎 望/事務局長・京都平和委員会・戸田昌基理事長/事務局・平和(戸田)、安保(兵頭 森田 水戸 浜田)、自治労連(川俣)、京都総評・共同センター(社)共同センター(青地)、自由法曹団(毛利)、新婦人(村上)で構成
- 4) 財政 団体・グループ・個人 一口1000円 必要な場合は別途

【ご回答先 FAX 075-812-4149】

【京都府民の会への賛同のお願い】

京都府民の会の趣旨に賛同します ()

名前を公表しても構いません ()

賛同金(一口1000円)を支払います () (口 円)

<入金先：近畿ろうきん京都支店 「普通」 「3101691」 「京都共同センター」>

(お名前(団体・グループ・個人))

(ご住所)

(連絡担当者)

(電話番号)

(FAX番号)

(メールアドレス)